

Q なぜ中道改革連合ができたの？

A 社会の対立・分断が進み、政治が右傾化する今、合意を得ていく中道主義の大きな塊を作ることが、日本の未来のために必要だからです。

Q そもそも「中道」ってなに？

A 「人間主義」平和主義を理念とし、「生活者ファースト」と「平和を守る」政治です。 ※公明党は結党以来、この「中道主義」を掲げて一人一人の人生・生活に焦点をあてた政策を実現してきました。

Q 「中道改革連合」の掲げる政策は？

A 増税に頼らず財源をつくる国へと変える「ジャパン・ファンド」で社会保険料の引き下げや、消費税軽減税率ゼロなどを実現します。

※国の資産を一体運用するファンドを日本で初めて立ち上げ、安定した財源を生み出し、広く国民生活を支えます。

◎もちろん、公明党がこれまで取り組んできた教育、子育て、福祉、平和などの政策は、新党でもより強力に推進します。

中道改革の旗印となる「政策5本柱」



【赤羽かずよし・プロフィール】

- 昭和33年5月7日生(小さなパン屋を営む両親の背中を見て育つ)
妻・一男・一女 血液型B型
- 慶応義塾大学法学部卒。三井物産(株)勤務。国立台湾師範大学留学。
- 衆議院当選10期。阪神・淡路大震災からの復興が原点。
国土交通大臣、財務副大臣、原発事故現地対策本部長等を歴任。
- ラグビー元全日本高校選抜、書道5段、珠算1級
- 神戸ホストライオンズクラブ、神戸JCシニアクラブ



衆議院議員 元国土交通大臣

赤羽かずよし

衆院解散より、物価高対策を優先!!

身を切る改革→裏では、卑劣な国保逃れ!!

— ご挨拶 —

常日頃より、真心からのご支援を賜り心から感謝申し上げます。

昨今の国際情勢は、米国・ロシア・中国などの大国による目に余る自国ファースト主義により、世界各国の対立と分断が深まっています。わが国においても、左右のポピュリズム勢力が台頭し、排外主義的な論調、右傾化の政策が進められようとしていることに、私は強い危機感を覚えています。

「対立と分断」→「協調と包摂社会」へ

わが国の政治は、今こそ与野党間の不毛な対立に終止符を打ち、「協調と包摂の社会」をめざし、国民生活にとって本当に大切なテーマについて、叡智を結集した丁寧な対話と合意形成により、持続可能な責任ある政策を実現する新たな政治文化が強く求められています。

中道とは「生活者ファースト」「平和を守ること」

私はこれまで一貫して、現場第一主義による生活者ファーストの立場を貫き、日本の民主主義と平和を守る中道政治の実現を目指してきましたが、その志をさらに前へ進めるため、このたび新党「中道改革連合」に参加する決意をいたしました。

国の資産を一体運用により、食料品の消費税率を恒久的にゼロ

今後は、生活者ファーストの立場から、与野党を超えて連携し、立場の違いを超えて、国民の暮らしに真に役立つ下記の政策の実現に力を尽くして参ります。

- ①家計を助ける「食料品の消費税率を恒久的にゼロ」
- ②子育て世帯の子育てを支える「世界一の保育環境」「公教育の質の向上」
- ③高齢者が安心な「地域医療介護」「公共交通」「バリアフリー社会」の充実
- ④命と暮らしを守る「防災・減災、国土強靱化」の加速
- ⑤地方創生の切り札の「観光立国」「二地域居住」の促進

引き続きご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

赤羽 かずよし

公式ウェブサイト

赤羽かずよし

www.akaba-now.com



LINE
サポーターズの
登録募集中!
お知らせがLINEに
届きます。



赤羽NOW

緊急物価高対策号 Vol.67

176 HISTORY

ヒストリー

国道176号線 名塩道路 工事の進展

これまでも、これからも。 名塩道路の整備は、赤羽が先頭に立つ！

①2017年7月/10月

赤羽かずよしが名塩木之元の未整備現場を初視察。→石井国交大臣(当時)が、現地視察。



②2018年12月

西宝橋の架替工事に着手



③2020年6月

生瀬トンネルの掘削工事現場を視察する赤羽国交大臣(当時)。



④2021年10月

赤羽国交大臣(当時)が西宮市長、山口・名塩・生瀬・東山台の各地区団体長からの早期完了の要望を受ける。



2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

2025

2026

⑤2022年5月



生瀬トンネルの掘削工事が無事に貫通し、現地住民を招いての見学会を開催。開通に向けて整備が加速。

⑥2024年4月



176号の拡幅工事の要衝である生瀬トンネルが開通。2車線相互通行として供給開始。

⑦2026年



生瀬トンネル周辺の急峻な斜面で、安全に切土工事を進めています。



武庫川の増水に備えつつ、安全に橋梁工事を進めています。

公明党のネットワーク力、政策実現力に感心しています。

30年あまり停滞していた西宮北部を横断する国道176号名塩道路の4車線化。赤羽さんの強い働きかけで、2017年から目を見張るように工事が進展しました。地元をあげて喜んでいきます。

名塩地区 自治会連絡協議会 石田清造 理事長

